



新たな仲間が
加わりました!!



発行：社会福祉法人つどいの家
つどいの家・コペル内 コペル通信編集担当
発行責任者：大累 貴司
〒984-0838 仙台市若林区上飯田 1-17-58
TEL：022-781-1571
FAX：022-781-1573
HP：<https://www.tsudoinoie.or.jp/koper/> →
Mail：koper@tsudoinoie.or.jp



コペル

新しい風

今年度コペルには新たに 6 名の職員が加わりました。そのためコペルの職員数約50名に対して1割が新任職員という、とてもフレッシュな職員体制となりました。そんな、新たなメンバーにこれからの働き方について聞いていきました。

01



看護師 鈴木(萌)

利用者との関わり中で多くの事を学ばせてもらい、楽しく働いていければ良いと思います。

Q. 楽しいなことは？

A. 今まで行ったことのない所に利用者と一緒に行くことです。

02



看護師 N・H

まだ慣れませんが利用者の皆様の健康と活動へのお役に立っていききたいと思います。

Q. 楽しいなことは？

A. 利用者の笑顔を見ることです。

03



支援員 金田

様々な活動・業務ができるよう、日々利用者先輩職員から学んでいきたいです。

Q. 楽しいなことは？

A. コロナが明けたら皆さんと色々な所へ行き、屋外での活動や旅行などができればいいと思います。

04



支援員 清水(咲)

初めての事だらけでまだまだ覚えることもたくさんありますが、毎日自分にできる事を探して頑張っていきたいです。

Q. 楽しいなことは？

A. コロナが落ち着いたら利用者と一緒に BBQ や外食、遠出など、外での活動を目一杯行うことが楽しみです。

05



支援員 千田

他のグループの利用者にも知ってもらえるよう笑顔で頑張っていきたいと思います！！

Q. 楽しいなことは？

A. いろんなところへ行って利用者の笑っている写真をたくさん撮りたいです。

06



支援員 阿部(祥)

笑顔で明るく！！

Q. 楽しいなことは？

A. 利用者と一緒に色々な場所でおいしいものを一杯食べたいです。



大改革！

テーマは
ごちゃまぜ

前年度2階フロアには3グループ(ゴーシュ、バナナン、ギンガ)がありましたが、今年度はその3グループを1つの(ひろば)グループにし、グループの垣根を越えてやりたい事をやりたい人が集まってやる環境作りを試みました。この大きな変革を行っていくにあたってチーフ支援員、コペルに長く勤めている支援員の心境を聞いてきました。

01

Q.やりたい事は？

A. 作業品をたくさん作って「コペルと言ったらコレ！！」という目玉商品を作りたいです。

Q.この先のビジョンは？

A. 普段あまり交わることのない利用者さん同士が(距離感があっても)並んで一緒にのものに取り組んでいる場面が見たいです。



チーフ支援員
勝浦

Q.やりたい事は？

A. 今まで関わりが無かった利用者同士でお話をしたり、手伝ったり助け合いながら楽しく活動していきたいです。

Q.この先のビジョンは？

A. 職員が間に入らなくても自然に利用者だけで輪ができて会話などを楽しめていると良いです。



チーフ支援員
佐藤

02

03

Q.やりたい事は？

A. 「綱引き」「みんなで歩こう大会」「新車(真っ白の車)をみんなでペイント」をしてみたい♡

Q.この先のビジョンは？

A. 利用者さんも職員も、毎日毎日違うメンバーで活動できたら面白そう♡



支援員 A

Q.やりたい事は？

A. ひろばグループの利用者さんと職員で全員外出！！

Q.この先のビジョンは？

A. 車イスの利用者さん達の活発な話ができるといいな。歩けるの利用者さんが車イスの利用者さんを押して歩けるようになっていけたらいいな。



支援員 B

04

コペ メシ

このコーナーでは様々な利用者の「普段の食事のカタチ」を掲載していきます。

本人が食べやすく、また目でも楽しめる配慮などを紹介していきます。



食事方法：舌ですり潰すようにして食べます。

← 専用のスプーンを使います。



メニュー



Before



After

Point

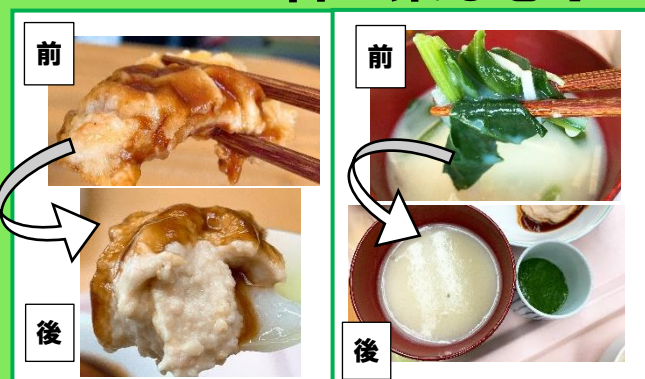
- ① 食材はペースト状に！
汁物はとろみを付ける！



固形のままだしく、サラサラした液状ではむせ込みがあるため

食べやすく飲みやすいように工夫をしています。また繊維が残ってしまうおかず（野菜・魚）はご飯と一緒に食べることで、むせ込みを防止するだけでなく、よりおいしくいただくことができます。

- ② 形状が変わっても
目で楽しむ！



提供時の見た目にも力を入れていて、主菜のソース、彩りとなる飾り野菜、味噌汁の汁と具材など、加工する前と盛り付けの見た目やバランスがなるべく変わらないようにして、本人に目でも楽しんでいただけるように工夫をしています。

あの人ってどんな人？

ここではコペルの利用者を知ってもらうために「好きな事」「苦手な事」「過ごし方」に分けてプロフィールを紹介していきます。今回の2人は今年度から新しくコペルに入った利用者です♪

CHINATSU さん



好きな事

- ・音楽全般（歌、楽器、ダンス）。
- ・YouTube や旅行番組を見ること。
- ・オジギソウ「ペコリン（本人命名）」に水をあげること。

苦手な事

- ・大きい音、暗い所、人混みが苦手です💧
- ・悪口を言われる事が苦手で、トラウマになってしまいます💧

過ごし方

- ・YouTube で昔の TV 番組や CM を見たり、音楽を聴いて過ごしています。
- ・買い物に出掛けたり、時々水族館にも外出します。
- ・家ではお風呂掃除も行います。



記：母

RIN さん



好きな事

- ・嵐の大野くんやお笑い芸人が大好きです。
- ・楽しくて笑顔が溢れる雰囲気や場面が大好き♪
- ・歩行器に乗ってのお散歩も大好きです。

苦手な事

- ・悲しい雰囲気や寂しい雰囲気は少し苦手です💧
- ・人見知りで緊張から表情が硬くなることもあるので、優しい声掛けをしてもらえると嬉しいです！

過ごし方

- ・外出するのが好きなので、お休みの日はドライブやお散歩に出掛けています。
- ・家にいる時は録画したバラエティ番組を見ています！



記：母

コペルは熱中症に負けない!!

梅雨が明けるといよいよ夏も本番となり、これからの時期は気温の高い日が増えてきます。そこで気を付けなければいけないのが熱中症です。コペルの中には汗をかきにくく体温調整の難しい方や、水分補給をするにしても自ら飲むことが難しい方がいます。そういった方がこの夏、いかに暑さを乗り切るか、また厨房の中で取り組んでいる熱中症対策などを紹介していきます。

施設での取り組み

●暑さ指数の共有●

環境省熱中症予防情報サイトにおける暑さ指数(WBGT)を朝礼で共有し、気温の変化に応じて日々の活動内容の調整を柔軟に行っています。

31℃以上	運動は原則中止
28℃ ～ 31℃	厳重警戒 (激しい運動は中止)
25℃ ～ 28℃	警戒 (積極的に休息)
21℃ ～ 25℃	注意 (積極的に水分補給)
21℃未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)

暑さ指数

●活動の中で●

エアコンや換気(30分～1時間に1回以上5分程度)で室内を適切な状態に保つと共に、こまめな水分(塩分)補給を心がけています。

●変化に気付く●

利用者との日々のコミュニケーションで言葉、表情や目線、触れるなどから体調を感じ取ることを大切にしています。

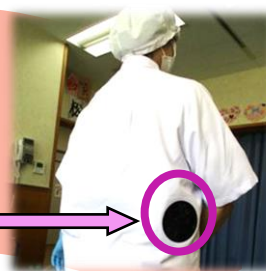
利用者の取り組み

- ・濡れタオルで顔を拭く。
- ・帽子をかぶる。
- ・日傘を持参する。
- ・水筒を持参する。
- ・塩分タブレットをなめる。
- ・散歩の際に日陰での休憩を挟む。
→その際にマスクを外してこもり熱を取る。



厨房職員の取り組み

- ・シソや梅ジュースを飲む。
- ・冷たいタオルを巻く。
- ・忙しくてもこまめに水分を取る。
- ・ファンのついた白衣を着用する。



みなさんも熱中症には気を付けましょう! 記:鈴木(萌)・松本

私たちの至福の時



重機を
見ている時

が幸せ♪



普段の支援の中で利用者に選択してもらう場面が多々あります。意思表示も様々で、職員は利用者が本当に選びたいものや伝えたいことをくみ取りたい一方で、日々その難しさを感じています。一人ひとりのしょうがいの特性を理解する為に職員のスキルアップというものを常日頃から追及していく中で、「もしかしたらこうなのかも」という事をこのコーナーのなかで紹介していきます。



私たちの**至福**の時



さて、今回は「町内会」についてです。町内会長さんと地域の課題について話をしていると、どこの町内会でも担い手不足、後任者不足の話を伺います。若林区の町内会加入世帯加入率が76.7%（参照 仙台市連合町内会 HP より 令和2年6月1日）というデータを見ると、様々な原因で加入を見送る世帯が増えてきていると思いました。もちろん、強制加入をする必要性はありませんが、町内会に加入する理由が分かれば、自ずと必要性を感じると思います。

仙台市連合町内会ホームページに「町内会ってなに！」というリンクがあります。そのページには、町内会の意義や目的が記載しており、「情報のあるまちづくり」「災害に強いまちづくり」「安全なまちづくり」「きれいで快適なまちづくり」「安心して健やかに暮らせるまちづくり」「ふれあいのあるまちづくり」という町内会で行なう6つの活動が記載しております。

つどいの家・コペルに隣接する南側広場。雨の日は、水はけが悪く、オフロードのような敷地になってしまいます。時間帯によって、駐車場として使用していることもあり、保育園に通うお子さんや保護者さんは、足元が悪く、大変そうに送り迎えをしている姿を見ていましたので、町内会・保育園・コペルと三者協議を設けて、行政に要望をお願いしていたところ、修繕できる経緯となりました。

町内会会長さん・連合町内会会長さんを始め、保育園、行政と一緒に「地域の困ったこと」を話し合いができたことが大きな成果であります。お互いに顔が見える関係になれました。顔が見える関係になることで、6つの活動も盛んになり後継者不足も解消していくのではないかと思います。これからも、地域のどんな些細な課題でも町内会に相談していきたいと思います。 記：大累

資源回収のご協力をお願いします！！

つどいの家・コペルでは「アルミ缶」「スチール缶」「雑紙」「段ボール」「新聞紙」などを回収しています。

昨年度は **50,843 円** 分の資源が集まり、利用者さんへの支援に使用させて頂いています。

資源の処分にお困りの方がおりましたら、下記までお問い合わせ下さい。

平日 10:30 ~ 14:30 の時間であればお伺いすることができます。

つどいの家・コペル 022-781-1571

担当：松本



編集後記

今年度のコペル通信は、地域の方やしょうがいのある人との関わりを経験したことのない方にも、今まで以上にコペルを知ってもらいコペルに興味を持って頂きたい、という気持ちで作成していきます。見る方によっては「今さら？」と感じることもあるかと思いますが、温かい目で見えて頂けると幸いです。

記：松本